

科目名	打楽演奏研究 I～IV [院]	形態	実技	開講期	春・秋
担当教員	実技担当教員	単位	2	年次	1,2

＝授業科目の目標＝

学部でつちかった基礎力、表現力を生かし、さらにレパートリーを拡げ、国際的な演奏家を目指します。

＝履修の条件と学習の方法＝

十分に練習をし、周到な準備をしてレッスンに臨むこと。

＝授業内容＝

レッスンの進度に応じて各期 15 回の指導を行います。
学年ごとの授業内容は下記のとおりです。

(1年次)

- 1期 国際コンクールの課題曲を中心にレパートリーを拡げる。
- 2期 アンサンブルにも積極的に取り組む。(打楽器アンサンブルに限らず)

(2年次)

- 3期 修士演奏に演奏する曲を決め、作品の背景や作曲家についても造詣を深める。それぞれの作品により集中して深く学ぶ。
- 4期 修士演奏に向けて、マリンバ、パーカッションの演奏家として完成度の高い演奏を目指す。

＝成績評価の方法と評価の基準＝

30分～40分のレパートリーを修了試験に課し評価する。

＝その他＝

特になし